地域農業計画実践支援事業

1 事業の趣旨

地域計画の実現のため、地域の中心となる経営体の規模拡大や地域資源を活用した多角化の取組などに必要な機械等の整備を支援します。

2 主な事業内容

(1) 担い手育成型

経営の高度化を図るために必要な機械・施設等の導入を支援（生産管理用機械、パイプハウス、育苗施設、牛舎、堆肥舎、畑地・樹園地造成等）

(2) 地域資源活用型

事業実施主体が自ら生産又は採取した農畜産物等を活用した食品の加工、流通、販売を一体的に取り組むために必要な機械・施設の導入を支援

(3) リーディング経営体育成型

リーディング経営体の目標達成に必要な機械・施設の導入を支援

3 事業実施主体

事業内容	事業実施主体
上記 2(1)	・ 農業者で組織する団体（3戸以上の農家で構成する組織等の要件あり） ・ 農業協同組合の生産部会（農業協同組合内に組織された部会等の要件あり） ・ 中山間地域の農村型地域運営組織（農村RMO）等
上記 2(2)	・ 集落営農組織（3戸以上の農家で組織された団体等の要件あり） ・ 中山間地域の農村型地域運営組織（農村RMO）等
上記 2(3)	・ 認定農業者等の要件を全て満たすリーディング経営体候補者

4 補助率・負担区分

事業内容	事業実施主体
上記 2(1)	1/2（県 1/3、市町村 1/6） ※ 土地利用型作物（水稻、麦、大豆、ソバ）であり、化学肥料・化学農薬の使用量の低減に必要な機械以外は 3/10（県 1/5、市町村 1/10）
上記 2(2)	1/2（県 1/3、市町村 1/6）
上記 2(3)	1/2（県 1/3、市町村 1/6）

5 主な要件

- (1) 事業は単年度で完了すること
- (2) 整備内容ごとに 50万円以上であること
- (3) 耐用年数が 概ね5年以上20年以下のものであること
- (4) 農業経営以外の用途に容易に供されるような汎用性の高いものではないこと
- (5) 成果目標の達成に直結するものであり、既存機械等の単純更新ではないこと